

2024年度

第13回北部学生冬季公認記録会

兼 第33回宮城県FGST四大学対抗水泳競技大会

マネージャーミーティング

日時 2024年12月15日(日) 午前8時30分

場所 セントラルスポーツ宮城 G21 プール ダイビングプールサイド

次 第

1. 挨拶

(公財) 日本水泳連盟学生委員会北部支部	支部長	石田 伸彦
(一財) 宮城県水泳連盟	会長	川村 清兒

2. 競技運営について

- ①競技上の注意
- ②開会式・閉会式

3. 注意事項

4. その他

5. 質疑応答

6. 閉会

## 2. 競技運営について

### 1) 競技上の注意

#### ・競技方法

- ① 本大会は2024年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
- ② 水温は28.0度に設定する。
- ③ 進行はタイムテーブル通りとする。
- ④ スタート前の着水は、各レーンに準備した容器の水を利用すること。
- ⑤ ゴールタッチ、及びターンの際にはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- ⑥ リレーの引き継ぎ判定は、自動審判計時装置で行う。
- ⑦ レース終了後は、自レーンから速やかに上がる（競技役員の指示により横退水可）。
- ⑧ リレーは、ゴールタッチ後20秒以内に自レーンから退水すること。退水が困難な場合は、チームメイトからの補助を受けること。
- ⑨ 背泳ぎのスタートはバックストロークレッジが使用可能である。

#### ・招集

- ① 招集は、概ね5組前（または10分前）から行う。
- ② 棄権、リレーオーダー用紙は当該競技開始の1時間前までに記録室に提出すること。
- ③ リレーオーダー用紙はプログラムに記載の選手番号を必ず記入すること。提出後の訂正は認めない。

#### ・通告について

- ① 選手紹介、新記録及び失格者の通告、途中時間・正式時間の通告を行う。

#### ・その他

- ① 一時的に競技能力を高める目的で、薬物又は嗜好品を使用することを禁止する。
- ② 競技にテーピングなどをして出場することを禁止する。ただし、審判長の許可を得た場合を除く。
- ③ 宣伝・広告の媒体の取り扱いについて  
※ 競技場（アリーナ内）の中で着たり持ち歩いたりする、例えば水着・トレーニングウェア・バッグ・タオル等に、50cm<sup>2</sup>以上のマークが入った物は使用できない（高校名・スイミング名等の入ったものはレースでは使用できない）。
- ④ ランキング・訂正スタートリストは公式掲示板に掲示する。
- ⑤ プログラムは1部500円で販売する（各校1部配布）。
- ⑥ 補水のためのペットボトル等の飲物のアリーナ内への持ち込みを認めるが、ラベル等ははがして使用すること。

### 2) 開会式・閉会式

#### 1. 開会式

- ① 整列場所 観覧席に各大学集合・整列のこと  
・ 整列時間 9時45分
- ② 前年度優勝校は優勝杯返還を行うので代表者は9時40分にプールサイドへ集合すること  
・ 宮城県 FGST 四大学対抗戦優勝校  
男子 東北学院大学  
女子 東北学院大学

## 2. 閉会式

① 集合場所 観覧席に各大学集合・整列のこと

集合時間 競技終了後、通告で連絡する

② 優勝杯授与

・宮城県 FGST 四大学対抗戦総合男女各優勝校に優勝杯を授与する。

③ 最優秀選手賞

・出場選手中、最も AQUA ポイントの高い選手に最優秀選手賞を授与する。

④ 男女優秀選手賞

・出場選手中、最優秀選手を除き、男女それぞれ最も AQUA ポイントの高い選手に男女各優秀選手賞を授与する。

## 3. 注意事項（詳細は 2 次要項を参照のこと）

1. プールの利用について（開門は 午前 8 時 00 分）

	競技面	アップ面
12 月 15 日	8:30 ~ 9:45	8:05 ~ 閉会式開始まで

※ただし開会式の時間帯は、両プールとも使用禁止とする。

① 第 1 レーンを常時ダッシュレーンとする。ダッシュレーンはスタートサイドからの一方通行とする。

混雑状況に応じ 1 レーン側から順次ダッシュレーンを増設する。

② 第 8 レーンをペースレーン（スイムのみでの使用）とする。

③ 公式スタート練習は行わないが、混雑状況に応じ出発合図員により整理を行う場合がある。

2. 施設利用上の注意

① 選手、コーチ、監督は 1 階正面玄関（選手入口）からの入場とする。

② 選手控え場所は、割り当て表の通りとし、各校譲り合って使用すること。

盗難防止に十分注意し、貴重品の管理には特に注意すること。選手の着替えは更衣室を利用すること。

更衣室内の荷物等での占有は禁止する。

③ 館内は全面禁煙とする。喫煙は所定の場所で行うこと。

④ アリーナ内の飲食を禁止する。ただし、補水は除く。

⑤ ゴミは各校責任を持って持ち帰ること。

3. 駐車場について

駐車場は、プール下駐車場を利用すること。

なお駐車場内での事故などについては、自己責任において十分注意することとし、大会本部は一切責任を負わない。

4. 競技中のケガなどについて

競技中のケガなどについては応急処置は行う。医務室まで申し出ること。

## 4. その他

### 1. 記録について

① 本大会の結果は当日中に Results of Japan Swimming に掲載する。

記録の確定は競技会終了日から3日目の12月18日(水)に行うので、結果に疑義のある場合には12月17日(火)までに北部支部情報担当まで連絡すること。

※本競技会に限らず、北部支部主催・公認競技会では同様とする。

② 本大会では全国大会の標準記録突破判定を行う。判定大会は日本選手権(JP)、ジャパンオープン(JO)、日本学生選手権(IC)、全国国公立大学選手権(NP)、日本社会人選手権(NA)とする(カッコ内は突破時の電光表示文字)。但し、~~判定は2024年度の標準記録に基づく。~~

→2025年度全国大会標準記録案の公開に伴い、2025年度全国大会標準記録案に基づき判定を行う。

③ 本競技会以降、北部支部主催・公認競技会ではベストタイムの判定を行う。

但しプールの設備上実施できない場合はその限りではない。

ベストタイムを樹立した場合、個人種目のベストは「PB」、リレー種目のベストは「TB」と電光掲示板に表示する。